

ステンレス柱型枠



COST削減

◆転用率が高い

ステンレス面板の使用により、劣化が少なく転用率をUPすることが可能です。

◆木製型枠を併用することでコスト削減に

転用回数の少ない異形型枠（1柱のみドレン形状が違うなど）の場合木製型枠を組み合わせることでコスト削減になります。

躯体精度UP

◆ノンセパで施工可能

ノンセパ工法により、セパ・Pコン・釘打ち跡のない躯体を打設可能となり、左官補修不要です。

◆コーナー部一体成型型枠を使用

コーナー型枠は一体成型のため、面木が不要です。
これにより砂目地の発生が減少、面木のズレ・外れリスクがゼロになり補修作業が大幅に軽減されます。

工期短縮

◆施工がスムーズ

組立・脱型が速く、脱型後すぐに次工区のセットが可能です。

◆少人数で施工可能

熟練作業者に頼ることなく、少人数で施工が可能です。

◆工程管理がしやすくなる

4サイクル（型枠建込み→コンクリート打設→養生→脱型・盛替）で行うことで、工程を管理でき、工期短縮になります。

施工写真

セパ・Pコン・釘打ち跡がなく補修不要!

◆高品質な仕上がりに

面板にステンレス(SUS430)を使用しているため、サビの心配はありません。
また、整備においては従来のようにサンドブラスト作業をしないため、表面にざらつきがなく、綺麗な仕上がりととなります。



◆脱型後の清掃も楽々

脱型後モップで清掃し、剥離剤を塗布するだけで2回目の転用に使用可能となります。



脱型直後

清掃+剥離剤塗布

2回目 使用可能